

(様式例)

## 平成30年度事業報告書

平成30年2月1日から 平成30年 11月 30日まで

NPO法人プロデュース・ハレ

### 1 事業の成果

#### 「とつとり伝統芸能まつり」事業

今年度、改めて継続事業として再委託される、「第9回とつとり伝統芸能まつり」を5/27、米子市にて実施。

目的は鳥取県の伝統芸能の複合的な改善を促すために「地域間」「世代間」の相互交流をコンセプトとし、「つながる・ふれあう・もてなす」そして新たに「そして輝く」を加えて各年度共通のテーマとし「とつとり伝統芸能まつり」を進めていくものである。

成果として、参加団体への大きなモチベーションアップにつながり、内容としても観客・出演者から好評をいただき、昨年以上の集客となった。

来年度は倉吉市の「倉吉未来中心」で実施予定となるが、集客と文化的な視点で出演者を選定し、まつり実施目的を達成する為にテーマにそった、より良い演出、運営を実施する。

#### 「伝統芸能調査業務」事業

h25年度から実施されてる調査事業を継続。

新規調査を実施。その取材・撮影によって得た情報「2」を追加整理編集。

それらのデータ・情報を編集し全体のデータベースに整理を行う。

#### 「伝統芸能発信業務」事業

今までの調査事業においての作成した成果を、普及啓発の為、鳥取伝統芸能アーカイブス(鳥取県民俗芸能情報発信及び交流ホームページ)へ反映して公開発信する。

#### 「伝統芸能記録業務」事業

今年度より開始した、「伝承が進んでいない民俗芸能の記録作成」の事業

後継者育成以前に現在の民俗芸能の維持がままらなくなっている民俗芸能の「最も重要な本番」と「芸能の内容/所作なども含めて詳細なハウツー的なところも入れ込む」を鮮明な映像と資料で記録しデータ化・DVD化して万が一存続が出来なくなっても記録として残す。

また、時を経て復活できる情報を残すことも目的です。制作委員会を立ち上げて団体の選定・内容(淀江さんこ節DVD,CDを見本とする)等、どのように作り上げいくか協議・検証しながら作成。

この度は、北栄町の「瀬戸獅子舞」、倉吉市の「関金さいとりさし」、2つの民俗芸能の記録を作成。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
文化・芸能・スポーツなどのイベントの開催・運営事業またはその受託に関する事業	「とっとり伝統芸能まつり」	H30. 5/27	米子コンベンションセンター	280人	一般観覧者 1600人	11,396
地域文化・地域芸能の推進・広報などのサポート運営事業	「伝統芸能調査業務」 継続中	H29 4/1~H30 3/31  随時調査	鳥取県全域	3人	鳥取県内の各教育委員会/伝統芸能保存会/他不特定多数	6,191
地域文化・地域芸能の推進・広報などのサポート運営事業	「伝統芸能発信業務」 継続中	H30 2/1~ 継続管理中	web上にて展開	1人	鳥取県内の各教育委員会/伝統芸能保存会/他不特定多数	0
地域文化・地域芸能の推進・広報などのサポート運営事業	「伝統芸能記録業務」	H29 8/15~ 撮影・編集 H30 3/31	鳥取県東中部の2団体の活動個所	200人	鳥取県内の各教育委員会/伝統芸能保存会/他不特定多数	5,291

平成30年度 特定非営利活動に係る 会計財産目録

特定非営利活動法人 プロデュース・ハレ

科 目		金 額 (単位：円)	
<b>I 資産の部</b>			
1	流動資産		
	現金預金		
	現金	822	
	普通預金	1,396,131	
	前払金		
	.....	0	
	.....	0	
	流動資産合計		1,396,953
2	固定資産		
	契約保証金	0	
	.....	0	
	.....	0	
	.....	0	
	固定資産合計		0
	資産合計		1,396,953
<b>II 負債の部</b>			
1	流動負債		
	前受金		
	預り金	0	
	仮受金	0	
	.....	0	
	流動負債合計		0
2	固定負債		
	長期借入金	556,535	
	.....	0	
	.....	0	
	.....	0	
	固定負債合計		556,535
	負債合計		556,535
	正味財産		840,418

(備考)

( ① )の部分には、財産目録を会計区分ごとに作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」及び「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別表として作成する。

平成30年度 特定非営利活動に係る 貸借対照表

特定非営利活動法人 プロデュース・ハレ

科 目	金 額 (単位：円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	822		
普通預金	1,396,131		
前払金			
流動資産合計		1,396,953	
2 固定資産			
契約保証金	0		
.....	0		
.....	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,396,953
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金			
預り金	0		
仮受金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	556,535		
.....	0		
.....	0		
固定負債合計		556,535	
負債合計			556,535
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		992,521	
当期正味財産増加額 (減少額)		△ 152,103	
正味財産合計			840,418
負債及び正味財産合計			1,396,953

(備考)

( ① ) の部分には、財産目録を会計区分ごとに作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」及び「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別表として作成する。

## 平成30年度 特定非営利活動 に係る 活動計算書

平成30年2月1日から平成30年11月30日まで

特定非営利活動法人 プロデュース・ハレ

科 目	金 額 (単位:円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
入会金	0	
正会員	70,000	
賛助会員団体	0	70,000
2 受取寄付金	0	0
3 受取助成金等	0	0
4 事業収益		
事業収入	22,878,336	
.....	0	22,878,336
5 その他収益		
受取利息	42	
.....	0	42
経常収益計		22,948,378
II 経常費用		
1 事業費		
人件費	0	
その他経費	1,052,524	1,052,524
2 管理費		
人件費		
広告宣伝費	1,284,654	
企画費	18,437,733	
雑費	2,223,870	21,946,257
経常費用計		22,998,781
III 経常外収益	0	
IV 経常外費用	101,700	
当期正味財産増減額		△ 152,103
前期繰越正味財産額		992,521
次期繰越正味財産額		840,418

計算書類の注記

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
該当なし
- (3) 引当金の計上基準  
該当なし
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理  
該当なし
- (5) ボランティアによる役務の提供  
該当なし
- (6) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2 会計方針の変更

該当なし

3 事業別損益の状況

平成30年度鳥取県文化芸術活動支援事業費 210,605円損失

4 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

該当なし

5 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

該当なし

6 用途等が制約された寄附金等の内訳

該当なし

7 固定資産の増減内訳

該当なし

8 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	0	0	0	0
役員借入金	122,000	501,000	66,465	556,535
合計	122,000	501,000	66,465	556,535

9 役員及びその近親者との取引の内容

該当なし

10. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

役 員 名 簿

NPO法人 プロデュース・ハレ

役 名	氏 名	住 所 又 は 居 所	報酬の有無
理事長	小林 功 <small>こばやし いさお</small>		無
副理事長	奥田 晃巳		無
副理事長	平新 武志 <small>ひらしん たけし</small>		無
監事	但馬 清美		無

社員のうち10人以上の者の名簿

NPO法人 プロデュース・ハレ

氏 名	住 所 又 は 居 所
小林 功	
平新 武志	
奥田 晃巳	
但馬 清美	
盛政 春樹	
高森 勲	
山本智子	
高森 佐千代	
国頭 正人	
山根 浩一	
坪倉 俊久	